

### 『春日権現験記絵』 (第 1 卷 第三段)

絵巻物では通常、時間は右から左に流れますが、この異例の挿絵は逆の年代順で 2 つの場面を示しています。挿絵の左側が最初に起こる出来事です：藤原吉兼は、先祖の光弘によって建てられた家に住んでおり、夢の中で比売神に出会います。比売神は再び貴婦人として現れ、彼女は家のそばの竹は藤原家の繁栄の源であると言います。吉兼は絶対に竹を切らないと近い、感謝の気持ちから、吉兼は春日大社の建設を依頼します。これは挿絵の右側に描かれています。この挿絵は、細部の詳細さと当時の建設技術の正確な描写によって注目されています。